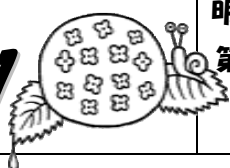


日進月歩 No.11



明石市立錦城中学校
第1学年 学年通信
R3.5.28 (金)

道徳～挫折から希望へ～

あらすじ バイオリニスト千住真理子さんは、演奏の壁にぶつかり「死んでしまいたい」と思うほど挫折していた。しかし、父の「自分をダイヤモンドだと信じて、石を磨け」という言葉をきっかけに再び努力するようになった。その後、末期がん患者のための演奏会で、演奏後患者の1人から「生きていた良かった。ありがとう。」と言われ、千住さんも「ありがとうございます。」と手を握り返したが、同時に胸が熱くなり涙がこぼれた。

◎感想

千住真理子さんがなんで涙を流して「ありがとうございます」と言ったのかなと考えたら、本当は末期がんの患者さんのために演奏をさせてもらったのに、婦人の「ありがとう」に、自分が救われて、自分の演奏で少しでも救われる人がいることに気づけて感謝の気持ちがあらわれたのかな、と思いました。

私は、このコンサートがあったからこそ本当の自分を取り戻せたので、コンサートと患者さんたちに「ありがとう」と言ったのだと思います。私は、よりよく生きるために、挫折したら好きなこと(音楽を聞く)をして、気分転換をし、新たな一歩をふみ出したらいいなと思います。

今まで大きな挫折をしたことがなかったら、千住さんのように死んでしまいたいと思うことがあるかもしれないけど、周りの人からの言葉や行動で助けられることも沢山あると思いました。私は、沢山の人から「天才」と言われてみたいなと思ったことがあります。でも、言われている側はうれしい気持ちもあると思うけど、でも、その期待が大きくなるほど少しでも失敗したら周りからの声はつめたくなるから、言っている側は簡単だと思うけど、言われている側はその声に答えなきゃいけないから大変だと思いました。だから、自分ばかりプレッシャーを感じるのではなく、周りからの助けを素直に受けとれるようになればなと思います。

「ありがとうございます」の意味を考えたとき、演奏を続けたり、これからもやっていく理由をくれてありがとうという意味もあったんじゃないかなと思います。これから弱さを乗り越えるときは、相談や気持ちをきりかえてみたり、自分を励ましてみたり、工夫をしたり、頑張ってみたりしようと思います。

31 (月) ～ 4 (金) の予定

日	曜	1	2	3	4	5	6	備考
31	月	1 社	音	数	理	国	学活	専門委員会
		2 国	数	社	音	英	学活	
		<0 英	国	↑	↑	数	↑	
1	火	1 理	家	技	国	数	英	
		2 家	理	国	技	英	数	
		<0 ↑	↑	国	↑	数	国	
2	水	1 道	国	体	社	英	数	45 分授業
		2 道	理	体	国	数	英	
		<0 ↑	↑	↑	国	国	数	
3	木	1 社	英	数	体	音	国	
		2 理	数	英	体	社	音	
		<0 ↑	英	国	↑	↑	↑	
4	金	1 英	数	美	体	理	総	全校集会
		2 美	社	国	体	数	総	
		<0 ↑	↑	国	↑	数	↑	

来週からは 6 月です

入学してもう2か月が経過しようとしています。各学級では2回目の席替えが行われて、今週から新たな班での活動が始まりました。PDCA プロジェクトの課題でもありましたが、給食準備や朝の動きなど、新しい班でも役割を明確にして、動けるようにしましょう。



さて、77 回生では皆が一度は班長を経験するようになっています。先日の PDCA プロジェクトで班長がホワイトボードに班員の意見をまとめている姿を見て、全体を見る力が備わってきてほしいと思いました。

例えば、給食準備で食器係が遅れていたとします。役割分担にこだわるならば、パン係は食器係の準備ができるのを待たなければいけません。このような時、全体の目標「給食準備を早くする。」が意識できていれば、パン係が食器を出しても問題ないと思います。

日々の生活の中には、思い通り進まない事や、小さな課題がどんどん出てきます。そんな問題に対して、全体を見る視点で個人個人が適切な判断ができればいいと思います。